

出願・入試に関してよくあるご質問

■ 高校生活について

Q 高校で運動部に入りたいのですが、その場合は健康スポーツコース以外には入れないのですか。

男女の器械体操部を除いては各科・コースでの入部制限はありません。したがって、健康スポーツコース以外に所属していても、男女器械体操部以外の運動部への入部は可能です。

健康スポーツコース以外の科・コースに在籍して運動部の活動に取り組んでいる在校生が数多くいます。

ただし、活動状況を考えると健康スポーツコース所属が望ましいという部もあります。

詳しくは明成高校にお問い合わせください。

Q 入学後に科・コースを変更できますか。

原則としてできません。

高校では国の定めにより、高校卒業まで必ず学ばなければならない科目（必履修科目）が決まっています。本校では科・コース毎に3年間を見通したカリキュラムを編成しており、必履修科目を学ぶ学年がそれぞれ違います。そのため、科・コース間の移動はできません。

自分が思い描く将来像や特性に合った科・コースを選択してください。

Q 「スクールバス」について教えてください。

現在7コースを運行しており、多くの生徒が利用しています。(P.28参照) 料金については公共の交通機関よりもかなり割安です。利用を希望する場合は入学時に手続きしてください。

■ 出願について

Q 「推薦入試」に出願する場合、同時に「一般入試」に出願することは可能ですか。それとも、「推薦入試」の結果が出てからの方が良いのですか。

「推薦」・「一般」同時に出願することは可能です。同時に出願する場合、1枚の『入学願書』に記入してください。また、『受験票』も出願するそれぞれの入試区分毎に作成してください。

もちろん、推薦入試の結果が出てから、一般入試に出願しても構いません。

なお、『入学検定料』は同時あるいは別々に出願した場合でも1回分(12,000円)となります。

Q 「女子寮」があると聞いたのですが、入寮可能ですか。

本校には遠隔地から入学してくる女子のための寮として「学習宿泊棟」を設置しています。入寮についてはその時の空室状況によります。

詳しくは明成高校にお問い合わせください。

Q 仙台大学への優先入学制度があると聞いたのですが、科・コースによって有利や不利はありますか。

科・コースによる有利・不利はありません。どの科・コースからも同じ基準で進学が可能です。

これまで、本校「情報表現コース」から仙台大学「現代武道学科」へ、同じく「健康スポーツコース」から「情報マスメディア学科」へ、「調理科」から「運動栄養学科」に進学、その後中国へ留学など、それぞれの夢に向かって明成高校と仙台大学の7年間でデザインしている卒業生が数多くいます。

7年間のスパンであなたの夢をデザインしてみるのも大変魅力的かと思います。

Q 「推薦入試」で第1志望ではなく、第2志望の科・コースに転科・転コース合格しました。この場合、「一般入試」で第1志望の科・コースを受験できますか。

転科・転コース合格した場合については再度の受験を認めています。再度受験をする場合は、推薦入試の入学手続（入学納付金の振り込み）をしないでください。また、中学校から本校にその旨の連絡をお願いします。

なお、一般入試での入学検定料はかかりません。

Q 「推薦入試」の当日、体調不良のため欠席してしまいました。この場合、「推薦入試」で第1志望とした科・コースを「一般入試」で受験することは可能ですか。

可能です。「一般入試」に出願していない場合は、急いで出願の手続きをしてください。このケースでは、既に「推薦入試」の時に入学検定料はお納めいただいておりますので、検定料の納入および「振込確認書」の貼付は必要ありません。「入学願書」の『入学検定料納入関係の書類について』の欄は、「その他」に○を記入してください。

Q P. 4の奨学生推薦の基準に当てはまりません。「奨学生推薦入試」を受けようと思うのですが、どのような手続きが必要ですか。

奨学生推薦はいずれも中学校の校長先生の推薦が必要となります。まずは中学校の先生に相談し、中学校を通じて本校に連絡してください。

なお、奨学生推薦の詳細についてお知りになりたい場合は、明成高校にお問い合わせください。

■入試について

Q 面接試験は、どのように行われるのですか。

面接官2人と受験生による個人面接を行います。保護者同伴面接の場合は、ここに保護者の方が加わります。

時間は、受験生のみ面接の場合は10分程度、保護者同伴面接の場合は15分程度です。

保護者同伴面接の集合時間については、それぞれの入試要項のページをご覧ください。

Q 一般入試A日程とB日程では、試験問題の難易度は異なりますか。

難易度に差はありません。問題の質・量ともに同程度になるよう作成しています。

万が一、明らかな差が出た場合には、その差を調整する措置を講じます。

Q リスニングテストはどのように行うのですか。

一斉放送による聞き取りのテストを行います。試験開始前に注意事項を説明しますので、説明をよく聞いて取り組むようにしてください。

Q 推薦入試で合格しましたが、一般入試にも出願しています。その場合、一般入試を受けた方がいいのですか。

推薦入試で合格した場合、一般入試は受験できませんので、試験は受けなくて結構です。

Q P. 6に「一般入試学力奨学生制度」とありましたが、出願の時に何か手続き等が必要ですか。

手続き等は必要ありません。一般入試（一般）の入試の得点が基準をクリアしている場合、入試結果通知書とともに一般入試学力奨学生に該当したことをご連絡します。

なお、専願入試についてはこの制度は適用されません。

Q 第2志望は必ず記入しなければならないのですか。

第2志望がない場合は書かなくて結構です。ただし、志願状況により転科・転コース合格となる場合があります。また、調理科・介護福祉科を第2志望とすることはできません。詳しくはP.10をご覧ください。

Q マークシートの試験に不安があります。注意点を教えてください。

マークシート方式による解答の際に気をつけるべきことは、しっかりと塗りつぶすことです。薄かったり、塗りつぶしが中途半端・乱雑だったりする場合は、誤答と採点されることがあります。ボールペンでのマークも無効となります。

また、解答欄を間違えないように確かめながら進めるようにしましょう。

他に、答えを1つ選ぶ問題なのに、2つマークした場合も誤答となります。

解答を書き直す場合は、消しゴムでしっかりと消すようにしましょう。



Q 「専願入試」で第2志望に転科・転コース合格した場合でも必ず入学しなければならないのですか。

専願入試の出願資格には「合格した場合は必ず入学する生徒」(P.7)とありますが、第2志望で合格ならびに転科・転コース合格した場合はその限りではありません。